

◆ **令和5年7月に発生した豪雨被災に伴う第48回災害ボランティア活動として、10月1日（日）福岡県久留米市田主丸町竹野地区において農業ボランティア活動を実施しました。**

今回の農業ボランティアは、昨年8月に復旧活動を行った竹野地区被災家屋近隣の植樹園にて、10月1日第48回災害ボランティア活動として、当金庫職員有志5名で参加しました。

今回の活動は、今年7月10日の記録的大雨による農地被災に伴い、「NPO法人がんばりよるよ星野村」代表山口氏のご案内に対し、筑後信用金庫内にて参加者を募ったものです。参加者は、当金庫信和会のほか九州産業大学から学生等45名その他団体および個人参加者等々約70名以上となりました。

活動内容は、植樹園に流れ込んだ土砂の撤去、土のう作りとなりました。活動自体は前日も行われており、継続して土のう作りと設置について、消防関係の方々の指導のもとで学生さんたちのマンパワーで見事に設置されました。私たちも、植樹園所有者のクレーンによる撤去のお手伝いをスコップとネコ（一輪車）で筋肉痛を伴いながら作業に頑張りました。大小の石が多く剣スコップが刺さらず、また土砂をクレーンで吊り上げる際、シートモッコ（約2m四方のきめ細かで強い帆布：下記写真）にネコ4～5台分の土砂を乗せること4～5回。久々のスコップとネコの作業に疲れました。まだまだ作業は未完成状態で本日終了となりました。

農地復旧作業に参加されました有志の皆様、大変お疲れ様でした。また、NPO法人がんばりよるよ星野村のスタッフ皆様お疲れ様でした、また準備等ありがとうございました。

以 上

（ 集合写真 ）



（竹野コミュニティーセンターにて）

(活動状況)



以上